

小学校の紹介

麻生区内川崎市立小学校 16 校の
地域との多様な関り、総合学習などを紹介します。

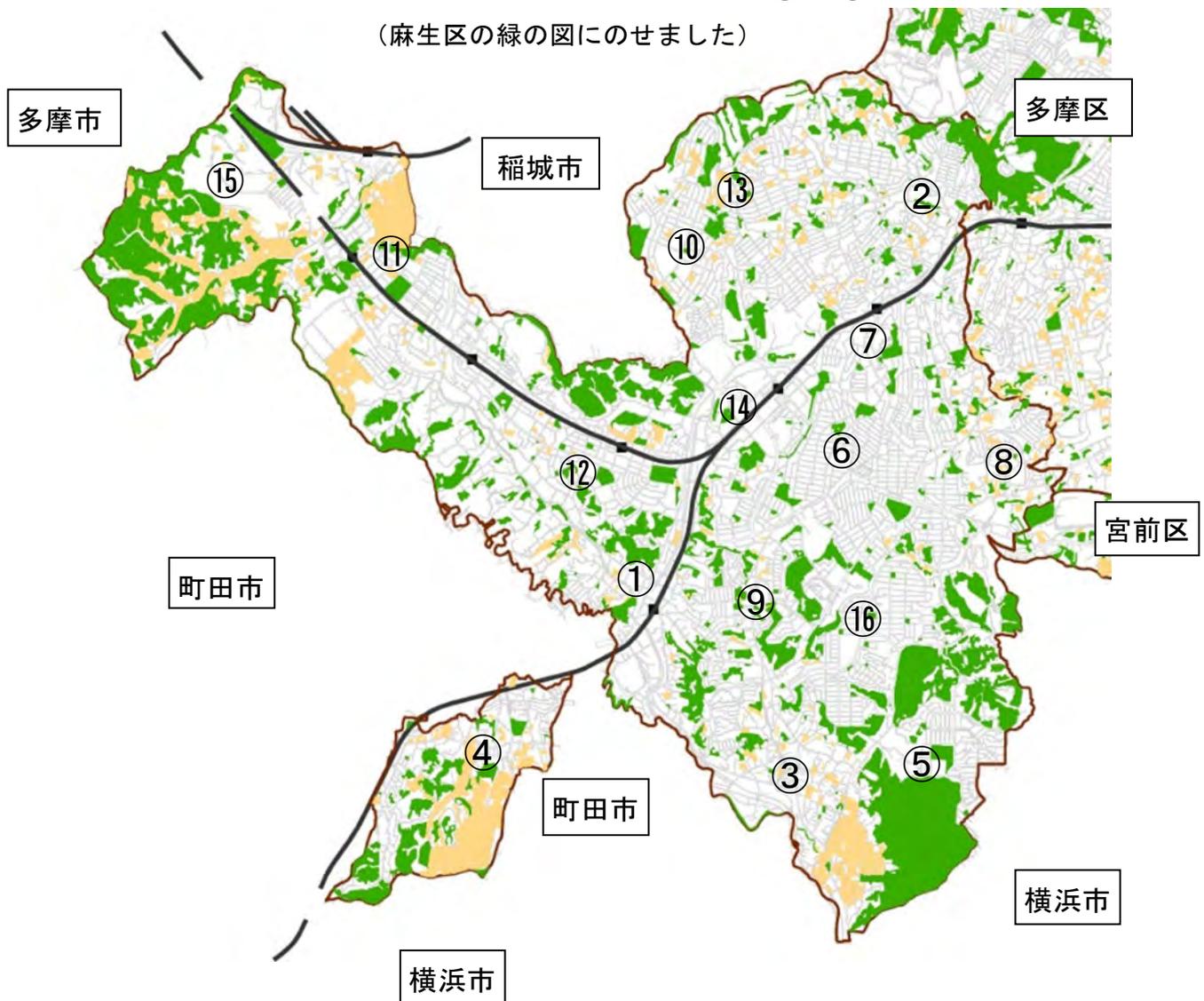
小学校紹介 もくじ

No.	学校名	ページ
①	柿生小	S. 1, 2, 3
②	西生田小	S. 4
③	東柿生小	S. 5, 6, 7
④	岡上小	S. 8, 9, 10
⑤	虹ヶ丘小	S. 11
⑥	南百合丘小	S. 12, 13
⑦	百合丘小	S. 14, 15
⑧	長沢小	S. 16, 17

No.	学校名	ページ
⑨	真福寺小	S. 18
⑩	金程小	S. 19, 20, 21
⑪	栗木台小	S. 22, 23
⑫	片平小	S. 24, 25
⑬	千代ヶ丘小	S. 26, 27
⑭	麻生小	S. 28, 29, 30
⑮	はるひ野小	S. 31
⑯	王禅寺中央小	S. 32, 33

麻生区内川崎市立小学校のマップ No. ①～⑯

(麻生区の緑の図にのせました)





川崎市立 柿生小学校

住所 〒215-0023 川崎市麻生区片平 3-3-1 電話 044-988-0019

(学校創立)

1873 (明治6) 年 8 月

〈学区域〉

片平1丁目4番

片平2～4丁目

上麻生

上麻生4丁目52～57番

上麻生5、6丁目

上麻生7丁目1～25番, 27～32番,

34～38番, 39番7号～, 40～44番

校歌

(昭和34年制定) 勝承夫 作詞

平井康三郎 作曲

- | | |
|--|--|
| <p>1 みどりの丘に山鳩の
歌がきこえる羽音がひびく
平和な柿生あかるく晴れて
すくすくのびるよ日にのびる
われらは強い子日本の力</p> <p>2 なかよくいつも元気よく
はげむ勉強きたえるからだ
光もなごむ林に里に
まるまる色づく禅寺丸
自律の気風も楽しくみのる</p> | <p>3 今年もかえれ空とおく
渡る小鳥に世界を思う
夢わく柿生心をそろえ
みんなで進むよ日に進む
われらは明日まつ日本の力</p> |
|--|--|



150周年 オール柿生のウェルビーイングの実現



柿生小学校は今年度、創立150周年を迎えました。「オール柿生のウェルビーイング」をコンセプトに児童・保護者・地域の方々・教職員など、柿生に携わる全ての人に幸せを感じてほしいという思いを込め、式典を挙行了しました。歴史と伝統に支えられ、地域に愛されて育っている柿生小の児童達。今年も地域の方々や関係機関のご協力で、全学年が様々な体験活動を展開することができました。

1年生

- 生活科の学習で、環境センターにある「緑の公園」に秋探しに出かけました。1回目、2回目ともに、たくさんのドングリや色鮮やかな落ち葉などを見つけて喜んでいました。また、拾ってきた秋のものを使って、ドングリごま・迷路・楽器・スライダー・けん玉・的当てゲームなどを作って遊びました。学習後には「おうちの人に見せたい!」「おうちの人とも遊びたい!」と嬉しそうな姿がたくさん見られました。
- 9月、「のびのびファーム」で大根の植え体験をしました。まだまだ暑さの厳しい日でしたが、子供達は元気いっぱいでした。ピンク色の大根の種を見て「かわいい!」「小さい!」「初めて見た!」と驚いていました。もらった種を大事そうに握り、畑に丁寧に植えました。また、12月にはその収穫体験もさせていただきました。大きく育った大根を力いっぱい抜き「大きすぎてビックリ!」「おでんにしたい!」と、収穫した大根を大事そうに抱えて持ち帰りました。



2年生



- ・6月に、のびのびファームの畑でサツマイモの苗を植えさせていただきました。丁寧に植え方を教えていただき、11月には、収穫にも行きました。大きく育ったサツマイモに子供たちは大喜びでした。
- ・生活科で町たんけんを行い、学区やお店、公共施設などを見学しました。柿生のまちのすてきな人や場所を発見し、式典で発表することができました。地域の方々の温かい気持ち、笑顔に触れ、柿生の町がもっと好きになりました。

- ・式典当日は、学習で出会った柿生の方々を紹介させていただきました。

3年生

- ・社会科の学習でまち探検に出かけました。駅前の商店や緑にあふれた公園、修廣寺さんにかがいで、場所によって様子が違うことに気づきました。柿生のまちのよさにたくさん気づくことができました。
- ・上麻生で今も野菜作りをしている方の畑を見学しました。野菜作りの苦労や喜び、工夫などについて、教えていただきました。身近な場所で農業をされている方がいることを知り、興味をもちました。
- ・総合の学習で「こんなところが自まんでできるよ、柿生の町」に取り組みました。大正時代より片平地区に伝わる「片平囃子」について、片平囃子連の皆さまに教えていただきました。お囃子の演奏を聞き、その後実際に太鼓をたたき経験をしました。
- ・式典では、柿生のまちの「伝統」をテーマに表現しました。



4年生



- ・社会科の学習では、川崎市のごみ処理や飲料水の供給について学習しました。「ごみ出前スクール」の体験授業や王禅寺処理センター・浄水場見学など、実際に働く様子を知ることを通して、自分たちの生活が多くの人に支えられていることを学びました。

- ・総合的な学習の時間では、福祉について学習をしました。柿生アルナ園の園長先生に、アルナ園で生活している高齢者の方が、好きな趣味や行事に親しみながら生き生きと過ごしている様子を伺いました。地域の中で、自分とは違う立場の方がたくさんいて、支え合いながら生活していることを理解しました。
- ・記念式典や学芸大会では、福祉の学習で学んだことを中心に「ウェルビーイング」について劇にして表現しました。

5年生



- ・今年度は4月当初から「柿生の里クラブ」の方々に協力をいただきました。「おっ越し山」「柿生の里」での里山の保全活動に参加させていただいたり、本校の保護者の専門家にお話を伺ったりと、柿生に残された身近で豊かな自然に目を向けていく学習に取り組みました。春の竹の子掘りから始まり、何度も自然観察に行きました。人の手が入ることで、豊かな自然が育まれていることを体感しました。都会に近く、交通の便が良い柿生のまちでも、生き物の多様性が見られることが柿生の自然の魅力であることに気付くことができました。式典でもその様子を表現しました。

6年生

- ・総合的な学習の時間では、シビックプライドの育成を150周年記念式典に関連付け、柿生の町の歴史と、未来の柿生の町をより良くするために自分ができることについて考えました。改めて柿生の町の良さや今後の課題点を見直すきっかけとなり、主体的に情報収集することにつなげることができました。「子供たちに教育を与えたいという」地域の方の願いやそれを支える寄付によって柿生小学校が作られたことを知りました。記念式典では、この地域の思いをわかりやすく伝えたいと考え、クイズや歌などを交えて劇にして発表しました。



学習室



- ・夏菟太鼓の先生から「諏訪囃子」を教えていただき、150周年記念式典で発表しました。
- ・夏野菜の栽培では、ピーマン、ナス、ミニトマトを育ててピザパーティーを開きました。また、学校の畑でサツマイモを育て、黒川野外活動センターにて焼き芋体験を行いました。



川崎市立 西生田小学校

住所 〒215-0001 川崎市麻生区細山 2-2-1

電話 044-966-5161

学校の創立

校歌

1864(元治元)年	細山に寺子屋「真川堂」が開かれる
1875(明治8)年	香林寺本堂に細山分教場ができる
1892(明治25)年	尋常第二生田小学校として独立
1938(昭和13)年	川崎市立生田尋常高等小学校細山分教場となる
1941(昭和16)年	川崎市立生田国民学校細山分教場となる
1947(昭和22)年	川崎市立西生田小学校として発足
1960(昭和35)年	現在地に移転

中村 雨紅 作詞 海沼 実 作曲

- 1 雲一つない空のした
目にしむ緑の野や山に
お伊勢の森の風かおり
光あふれる西生田
日毎に栄える我が学校
- 2 小鳥よ花よ窓近く
希望豊かに胸を張り
いつでも楽しく学びわれ
明るく正しく元氣よく
みんな仲よく伸びてゆく
- 3 名前も眺めも美しく
清く絶えない多摩川の
流れは世界に続く水
輝き仰ぐ人の世の
文化も平和もここに湧く

ああ 栄えある西生田小学校



【めざせ生きものはかせ】

生活科の学習で、生き物を採集・飼育し、飼育環境や世話の仕方を考える学習を行いました。学校の校庭で見つけてきた生き物だけでなく、他にどんな場所に探しに行けばよいかを話し合いました。その中で、多くの生き物や自然がある「多摩美の森」が挙がりました。「麻生多摩美の森の会」の方にも来ていただき、生き物のことや安全に活動するために必要なことなどを教えてもらいました。子どもたちは、見つけた生き物を虫取り網で一瞬懸命探す姿や虫かごの中に入っている生き物をじっくり観察する姿など、興味をもって取り組むことができました。その後、捕まえた生き物に合ったすみかやえさを調べて準備をしました。名前をつけたり話しかけたりして、愛着をもって育てることができました。

【西生田キラリ☆たんけんたい】

生活科の学習で、西生田にある『キラリ』（よく使う、楽しい、好き、おすすめなど）を見つける学習を行いました。キラリについて話し合う中で、「多摩美の森」について、もっと知りたいという思いから、「麻生多摩美の森の会」の方にインタビューをしました。インタビューでは、多摩美の森の歴史や植物の育て方、なぜ生き物が多くいるのかなどを質問しました。子どもたちはうなずきながら話を聞き、多摩美の森があるのは、『守ってくれている人のおかげ』だと気づくことができました。その後、インタビューで聞いたことをまとめて、発表会で伝えました。多摩美の森について、深く知ることができ、これから、自然や生き物を大切にしようと、自分にできることを考えていました。





川崎市立 東柿生小学校

〒215-0018 川崎市麻生区王禅寺東 6-3-1

電話 044-988-0017

〈学校の創立〉

1873(明治6)年 下麻生学舎が麻生不動院を
仮校舎にして始まる

(↓この間は学校のホームページの沿革史をご覧ください)

1947(昭和22)年 川崎市柿生国民学校下麻生
分教場が、「川崎市立東柿生小学校」となる

〈学区域〉

王禅寺西8丁目24, 25番40~43号

王禅寺東5丁目47番21~28号, 48~51番

52番3, 18~31号, 53~55番

王禅寺東6丁目

上麻生7丁目26, 33, 39番1~6号

下麻生11番

下麻生1丁目

下麻生2丁目1~11, 15~48番

下麻生3丁目

早野(1150番を除く)

校歌

(東柿生) S.37.3.5 制定

勝承夫 作詞 平井康三郎 作曲

- 1 丘越え野超え 吹いてくる
風が教える 新しい
世界の文化 若い雲
進取の精神 東柿生
われらもたゆまず やりぬく子供
- 2 その名も薫る 禅寺丸
柿の色どり 美しく
平和の光 みちわたる
あふれる健康 東柿生
心をそろえて みんなで実る
- 3 大海めざす 鶴見川
いまは小さい われらにも
大きい明日の 夢がある
のびゆく学校 東柿生
仲良く楽しく 進もうわれら

6年生が里山で取り組んだこと 「輝け 里山 一番星☆」

○笹刈り

3月に昨年の6年生から里山の引継ぎ式があり、笹刈りをしました。そこで笹刈りをすることが里山を守ることに繋がっているのだということを学び、今年度の活動へとつながっていきました。

○タケノコ掘り

4月、タケノコ掘りをしました。タケノコを掘らずに生長続けると、太陽の光が入らない暗い竹林になってしまいます。SDGs15番「陸の豊かさを守ろう」にもつながっていました。タケノコを抜くのは大変でしたが、友達と協力してたくさん掘ることができました。掘ったタケノコは、家に持ち帰り、タケノコご飯やメンマなどにして美味しく頂きました。



○里山の話

6月、里山ボランティア小泉さんから里山とはどんな場所であるかお話を聞きました。自給自足とは・・・ということで炭を作ってエネルギーにするということを知りました。炭で出した二酸化炭素は、自然の植物によって「プラマイゼロになる。」という話を聞き、理科の「植物の体のはたらき」で学習した内容にもつながり、光合成について知ることができました。その帰りにお土産に竹を頂きました。この竹をどのように使えるのか・・・竹でできることについて考えました。



○竹で「ものづくり」

いただいた竹を使い「竹ランタン」と「水鉄砲」を作りました。

「水鉄砲」

今年の夏はとても暑かったので学年集会で水鉄砲大会をして盛り上がりました。自分たちで作った竹の水鉄砲を使って遊び、竹で作った物の良さや温かみを感じることができました。



「竹ランタン」

竹に穴を開けてランタンを作りました。

竹明かりを灯して、幻想的な雰囲気味わえたら

よいと思い、里山フェスの夕方の部を企画しました。



○里山の生きものさがし

ミミズなど土の中にいる動植物などを探しに行きました。東京農業大学の鈴木先生や学生さんがたくさんの生きもののことを教えてくれました。全ての生きものに役割があり、生きている意味があるということが分かりました。里山に生息している生きものについても調べました。



輝け☆里山 SDGsフェス2023～伝えたい里山の魅力～ (R.11.10.金)

「里山の魅力を多くの人に知ってもらいたい。」という思いから、地域の方や保護者に向けたイベントを企画・運営しました。当日は、多くの方に参加して頂き、約 60 名の方に里山の魅力を伝えることができました。また、竹ランタンの灯りを灯したいという思いから、夕方の部も開催することになりました。日中の部と夕方の部、共に里山の魅力を伝えるイベントとなりました。

○日中の部

「竹ものづくり体験」

竹で手作りの箸を作ります。世界に一つの「オリジナルマイ箸」を作りました。

「劇」「スライド」「紙芝居」で里山とSDGsに関する内容について発表しました。

「笹刈り体験」

里山保全のために行う笹刈りを実際に体験してみました。なぜ、笹を刈る必要があるのか、笹を刈るとどうなるのかを考えながら参加者と共に笹刈りをしました。

「竹の輪投げ」「竹パイプライン」

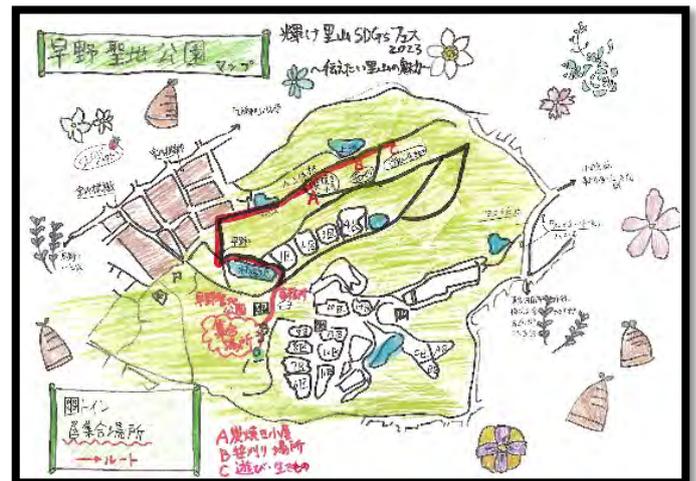
竹の素材を生かして作ったもので一緒に遊びました。里山で体を動かすことも気持ちよかったです。

「生きもの探検・紹介」

生きものを実際に見ました。里山に生息する生きもののことを詳しく紹介しました。

○夕方の部

夕方の部では、自分たちで作った竹ランタンを灯して夕暮れのきれいな明かりとともに、温かい雰囲気を作って楽しみました。里山の竹炭を有効活用する活動としてみんなで七輪を囲み、ウィンナーやマッシュマロ、干し芋などを焼いて食べました。里山のことを大切に思いながら自然に感謝していただきました。



○里山植樹

私達東柿生小学校の6年生は、代々卒業時、里山に木の苗を植樹してきました。今年も3月に植樹を行います。里山ボランティアの小泉さんにお話を伺ったところ、植樹用の苗を育てるのに3年かかるそうです。そこで、その苗に思いを込めて植樹ができるように、3年生のうちから植樹用の苗を自分たちで育てて3年後の6年生になったときに、その苗を植樹してもらうことにしました。

1年生にも生活科の秋遊びに里山のドングリをあげました。4年生のお囃子では、竹太鼓で里山の竹が使われています。東柿生小学校では、どの学年も地域や自然を大切にしながら過ごしています。



川崎市立 岡上小学校

住所 〒215-0027 川崎市麻生区岡上 675-1 電話 044-988-8367

<学校の創立>

1873 (明治6) 年 岡登学舎開設

この間の変遷は学校ホームページ

～資料集おかがみ～

学校のうつりかわりを参照

↓
1987 (昭和62) 年

川崎市立 岡上小学校開校

<学区域>

川崎市麻生区岡上 (全域)

校歌 S. 62. 10. 19

作詞 森久保 安美

作曲 加藤 知典

- 1、歴史を語る 丸山に
今日も明るく 声ひびかせて
学ぼう 遊ぼう いきいきと
みがいて伸ばす ゆたかな個性
ふれあい楽しく そだつ友情
かがやけ 岡上 岡上小学校
- 2、光みなぎる 大空に
未来をひらく 夢はぐくんで
語ろう 歌おう 胸あつく
日本の明日に もやす命を
招く宇宙に おどる心を
はばたけ 岡上 岡上小学校

テーマ 「おかがみまるやま里山 (岡上丸山) を生かした豊かな体験活動」

本校の裏には丸山という小さな山 (標高55m) がある。この山は地域の方のご厚意により、長年、岡上小学校の教育活動の中で自由に活用できる環境として位置づけられてきた。平成27年より、川崎市の市有地となり、岡上丸山特別緑地保全地区として保全管理されていくこととなった。専門家や地域の方々、保護者・子どもたちなどから広くアイデアを募り、どのような形で丸山を活用保全していくのかを考えてきた。現在、専門家・地域の方と連携を図りながら子どもたちに学習の場として提供されている。

丸山には、多様な植物の植生が見られる。さらに野鳥の美しい鳴き声が校舎内にまで響くことがある。丸山の麓には谷戸が広がり、学区には鶴見川も流れている。岡上小学校では、こうした丸山、田んぼ、畑などの自然を生かした体験活動を通して、心豊かな児童の育成を目指している。

主な内容

季節ごとに地域の方のご指導を受けながら農作物の栽培活動を行っている。また、田んぼでは地域の方の指導・支援を受けながら保護者の協力もおおき、米づくりを体験している。また、コロナ禍以前は水があたたかくなる6月頃から鶴見川に入っでの調査・探究活動も行ってた。

こうした活動は、体験学習カリキュラムとして生活科や総合的な学習の時間に位置づけて取り組み、学習の成果や地域とのつながり、感謝を毎年「ふれあい発表会 (フェスティバル)」の中で、地域の方や保護者に向けて発表している。

＜丸山での学習＞

5年生の学習では、和光大学の堂前先生を講師として来ていただき、丸山に生息する動植物について解説いただいた。丸山に生息するキンランが増えてきたことや、貴重な動植物がこの山にはたくさん生息していることをお話の中で教えていただいた。

6年生の学習では、一年間を通して総合的な学習の時間で丸山での体験活動を行う。4月は丸山に入り、自然の観察をするとともにタケノコを収穫する活動を行った。活動を通して竹林の手入れの必要性を学んだ。収穫したタケノコは学校給食の自校献立として全校に振舞われた。子どもたちにとって身近な自然の恵みを食すことで自然への興味・関心や大切にしようとする気持ちを培うことができた。また、昨年に続いて堂前先生、斎藤先生にもお話しいただく機会を設け、お話の中から丸山が子どもたちにとってより身近なものに感じられていた。

7月には、地域の方や川崎市みどりの建設緑政局、PTA や OB 会の方を含め下草刈り作業が行われた。それらを通して、里山は人が竹の伐採や下草刈りなどの定期的な手入れすることで、より良い自然として活用できることを学んだ。

丸山で活動してきたことをもとに、後期からは丸山のことについて子どもたち一人一人が課題をもち、解決するような活動に取り組んでいる。今年度は「イツ岡上ワールド」をテーマに資料から調べたり、調べたことを試してみたり、実際に作ってみたりする活動を行った。活動をしてきたことをまとめ、12月の「ふれあい発表会」では、5年生の子どもたちやお世話になった地域の方々、保護者の方々に発表する機会を設けた。



タケノコの収穫



丸山での活動



観察の様子

＜栽培から収穫＞

本校では栽培から収穫して食べるまでの一連の活動を食育活動と位置付けて行っている。

低学年のサツマイモ栽培をはじめ、各学年で野菜の栽培活動を行っている。

3年生は、(株)カシノヤの指導を受けながら大豆の栽培を行っている。収穫した大豆を使った納豆などの加工品などを作っている。4年生は、地域の方の指導のもとできゅうりの栽培を行い、毎年抱えきれないほどの収穫をあげている。6年生はジャガイモと大根を栽培している。収穫した野菜は自分たちで家庭に持ち帰り、食べることで生産・収穫をすることの喜びを感じることができた。



いもほり



大豆の栽培



きゅうりの栽培

5年生は、毎年田んぼでの米づくりに取り組んでいる。今年も地域の方にたくさんの協力をいただき、田植えや稲刈りだけでなく畔塗りから収穫後の脱穀・精米まで、一連の米づくりに関わる体験活動を行った。収穫した米は給食の食材で使い、全校で食べる機会を設けることで、他の学年の子どもたちが5年生の活動について知ることにつながっている。また、PTAOBと地域の方の協力で餅つきを行い、他学年にも食べてもらった。収穫したものを食べることで自分たちが体験してきた活動の意義を感じることができた。さらに、収穫の一部を次年度の種粃として引き継ぐことで、子どもたちが「大切に米を育てたい」という思いをもつことができた。「ふれあい発表会」では、毎年米を育てる作業についてふりかえり、取組やそこからさらに課題を広げて調べたことを発表している。また、稲わらを使い、地域の方に縄ないを教わっている。



田植え



稲刈り



縄ない体験

子どもの成長から

岡上の地域素材を生かした豊かな体験活動を通して、子どもたちは豊かな心を育むことができている。自然や生命の尊さを実感するだけでなく、友だちと協力し合いながら取り組むことの良さを感じることができている。また、たくさんの自然に囲まれて体験活動することで、栽培活動の大変さを実感することができ、ありがたさを感じることもできる。

さらに、活動を通してお世話になった人への感謝の気もちや、地域への愛着が芽生えてきている。子どもたちは地域を生かした教育活動を通し、自分のふるさとである「岡上」を大切にしたいという気持ちをもってほしいと思う。

「ふれあい発表会」では、全学年とも体験活動で得たことを中心に、学年に応じた工夫を取り入れ発表を行った。子どもたちは他の学年の発表を聞くことで、見通しをもって体験に取り組むこともできた。体験を通して、どの子も自分で調べたことやまとめたことに自信をもつことができた。このような成長を支えている里山（岡上丸山）を生かした教育活動を今後も大切にしていきたいと考えている。





川崎市立 虹ヶ丘小学校

住所 〒215-0015 川崎市麻生区虹ヶ丘 1-21-2 電話 044-987-1579

<学校の歴史>

1976（昭和51）年4月1日

<学区域>

虹ヶ丘1～3丁目

早野1150番

王禅寺 228～232 240～320 325～370 399～401

407～422 524～561 563 565～567

930～971 977 981～1022 1028

1037～1058 1063～1177

1180番4,6号 1181番地

校歌

- 1 大空高く 風かおる
みどりの多摩に われら いま
真理の道を 学びゆく
ああ 虹ヶ丘小学校
若い力に 誇りあれ
- 2 山影遠く 澄みわたる
文化の丘に われら いま
楽しい集い 育ちゆく
ああ 虹ヶ丘小学校
清い心に 誇りあれ
- 3 輝く虹を 仰ぎみる
ひとみは燃えて われら いま
未来の望み 築きゆく
ああ 虹ヶ丘小学校
開くあしたに 誇りあれ

「早野の自然を感じて」

早野オリエンテーリング（全校児童）



早野緑地は、教室の窓からいつでも見ることができ、子どもたちの中になじみがある場所のひとつです。本校では、自分たちの住む地域の豊かな自然を感じられるこの早野緑地を少しでも身近に感じられるよう、毎年秋にたてわり班によるオリエンテーリングを実施しています。数々のミッションがあるのですが、今年度はその中に「早野の句を作って、校長先生にきいてもらおう」というのがありました。

自然の豊かさ・すみきった空気にふれながら、様々な句が生まれました。いくつか、紹介したいと思います。

☆きれいだな 早野の風が すきとおる
☆秋になり 早野の自然 また増える
☆にぎやかな 自然の音を 楽しもう
☆早野では 黒曜石が いっぱいだ

☆もみじがり 秋を楽しむ 早野かな
☆早野聖地 みんなで進む 秋の道
☆早野では 自然がすごくきれいだな

風の音にふれ、ほのかに香る炭の匂いにふれ、色づいた葉に秋の訪れを感じ、子どもたちの五感が研ぎ澄まされていきました。思いを言葉にすることで、いつもとは違った関わりが生まれました。

みんなが感じたことを五七五という短い言葉にのせて……。早野の自然は、子どもたちに無限の広がりを感じさせてくれます。今後も大事にしていきたい、地域遺産です。



川崎市立 南百合丘小学校

住所 〒215-0017 川崎市麻生区王禅寺西 1-26-1 電話 044-966-6376

〈学校の創立〉

昭和44年11月22日

百合丘小学校より分離独立し開校

(学校ホームページをご覧ください)

〈学区域〉

王禅寺西 1~4丁目

王禅寺東 1丁目 1番 5~25号, 2~17番, 19番

王禅寺東 2丁目 1~12番, 13番 1~17号, 14番

王禅寺東 4丁目 1番

上麻生 2丁目

高石 5丁目 6~15, 23~28番

高石 6丁目

東百合丘 4丁目 34, 35番

百合丘 3丁目

校歌

サトウハチロー作詞 渡辺浦人作曲

1. 肩をならべて 仲よくかよい
毎日正しく 学ぶはわれら
空の青さを よろこびたたえ
心にみどりを かさねるわれら ※
2. 声をあわせて 楽しくうたい
からだをきたえて 進むはわれら
枝の小鳥と 言葉をかわし
花にもやさしく ささやくわれら ※
3. 日ごと日ごとに ひろがる希望
あかるい笑顔で はげむはわれら
胸の願いを つらぬき通し
たがいに規律を まもるはわれら ※

※われらの母校 南百合丘

かがやく かがやく 南百合丘

☆やすらぎの森って何？

南百合丘小学校には、校庭の外周の南側斜面、および東側斜面に自然観察の場「やすらぎの森」があります。約120種類の豊かな植生を基本にしながらか生き物が住む環境を作り、子どもの探求心を刺激する「不思議な森」にすることを目的として、創立40周年記念事業の中で造られました。下草を刈り、木を植え、様々な植物や昆虫が共生する自然観察の場として活用しています。

現在、維持管理のために保護者ボランティアや施設開放団体による年3回の整備作業を行っています。今年度6月に予定していた作業は台風の影響で中止となりましたが、12月には、【やすらぎの森整備ボランティア】募集～今回は葛(くず)特集!～と銘打って、元やすらぎの森実行委員であるナチュラルリストの高柳芳恵さんをお迎えし、参加した子どもたちが刈り取った葛を使って遊ぶ場を設けました。今後、どのように維持管理をしていくかの課題はありますが、地域の力を借りるなどしながら、大切に守り続けていきたいと考えています。

本校では、この「やすらぎの森」を活用した学習に取り組んでいます。今回は1年生の生活科と3年生の総合的な学習の時間の様子を紹介します。



☆1年生 生活科

「あきのたからもの みつけた」

1年生は、秋のたからものを探しに「やすらぎの森」を探検しました。夏のたからものを探した時に、6年生のお兄さんお姉さんに案内してもらったので、今回は自分たちだけで探せます。字が書ける不思議な葉やきれいな色をした葉、クリやドングリなどの木の実をたくさん集めて、大切にたからもの袋の中にしまえます。新しい発見があるたびに歓声が上がるなど、学習が続いている間は、「やすらぎの森」から子どもたちの明るい声がずっと響いていました。探し足りない子どもたちが、休み時間を使ってさらに学習を深めていけるなど、100種類以上の樹木があるからこそ、こうした授業に活用できると思っています。本当に貴重な校庭です。



☆3年生 総合的な学習の時間

「南百合丘小学校調査隊」

3年生は、学校のすてきを調査する学習に取り組んでいます。その中の大好きな場所のひとつとして、「やすらぎの森」から調査を始めることにしました。元やすらぎの森実行委員の方々を講師に招いて、お話を伺ったり、やすらぎの森図鑑を頼りに観察に出かけたりして、改めて学校の中に自然あふれる空間があることに驚きました。その感動を学校みんなに知らせたいという思いをもち、一人ひとりが感じた「すてき」を形にして発信することにしました。

- ・ポスターやパンフレットを作りたい
- ・木の実や草花を使った遊びを紹介したい
- ・歩きやすいように散策路の整備をしたい
- ・森の入り口に看板を作りたい

などに取り組んでいく予定です。

今は学校の中だけですが、私たちがこれらの学習を通して目指す子どもの姿は、「身近な地域の自然や里山に関心をもち、自然や里山を守る人々の取り組みや思いを調べたり体験をしたりする活動を通して、自分たちの生活と地域の自然とのかかわりに気づき、地域の一員として地域の自然や里山を守るために自分たちができることを考えて実践しようとする子」です。

これからも南百合丘小学校の宝である「やすらぎの森」を本校の特色ある学習の場として活用していきたいと考えています。





川崎市立 百合丘小学校

住所 〒215-0011 川崎市麻生区百合丘 2-1-2 電話 044-966-3550

<学区の創立>

西生田小学校より分離独立し
1965(昭和40)年開校

<学区区域>

高石4丁目
高石5丁目1~5、16~22番
百合丘1, 2丁目
万福寺2丁目4~21番
万福寺3丁目12番
万福寺4丁目1~3番

校歌

1

明るい風が 吹きわたる
緑の丘に 美しく
広がる校庭 高い窓

ここよ明日の日に 咲き開く

文化の花の 育つところ
名も百合丘 百合丘小学校

3

香りも清い 白百合を
校旗に高く 誇らしく
理想と仰いで 私たち
進め歌声も 高らかに
宇宙の世紀 称えながら
おお百合丘 百合丘小学校

2

日本の歩み そのままに
日に日に伸びる 川崎の
希望をになつて 私たち
みんな健やかに 朗らかに
集まり学び 励むところ
おお百合丘 百合丘小学校

<たのしい あき いっぱい> (1年)

1年生は「たのしい あき いっぱい」の生活科の学習で、檜山公園へ秋探しに行きました。秋の自然と関わる活動を通して、秋の草花や樹木の様子から季節の変化に気付き、自然を使って遊ぶ楽しさを味わいました。見つけた秋、木の実や色付いた葉っぱなどを拾い、秋のおもちゃを作ったり、もっと楽しく遊べるように作り方や遊び方を工夫したりして、学習発表会につなげていきました。



<百合丘のまちの おすすめ、見つけたよ!> (2年)

2年生は生活科の学習で、公園を中心に百合丘のまちを歩いてまわり、おすすめの場所を見つけました。児童が普段遊んでいる公園や、初めて訪れた場所について、咲いている草花や景色、遊具など、魅力を紹介し合いました。自分たちが普段暮らしている百合丘のまちの魅力について、新しく発見したり、さらに愛着をもったり、することができました。



<町のひみつ みつけた!> (3年)

3年生は総合的な学習の時間で、自分たちの町の「いいな!」を探しました。地域の方々と交流することを通して、自分たちも地域の一員として町を大切にしていこうとする気持ちをもって欲しいというねらいで学習しました。神社や公園、公共施設など、普段は、何気なく通り過ぎていた町の風景でしたが、詳しく調べたり、実際に訪れてみたりすると新しい発見がたくさんあったようです。



<自分の命は自分で守る> (4年)

総合的な学習の時間では、身近な安全防災について考えました。家庭での備えや避難所の役割、自分の登下校する道の危険箇所をハザードマップで確認するなどしました。自分達の街で、起こるかもしれない「もしも・・・」について想定しながら、学びました。学校にある防災倉庫も見せてもらい、地域と協力しながら防災備品の管理・運営を行っていることも知りました。学んだことを保護者に発表しました。



<ヤマユリを守り、残していくために> (5年)

5年生は百合ヶ丘の地域に咲くヤマユリを絶やさないようにという願いをこめてヤマユリの植栽活動をしました。地域の植栽会の方に土の作り方から種まきの仕方を教えてもらい、一緒に種をまきました。ヤマユリは花を咲かせるのに5年かかります。在学中は、花が咲く姿が見られませんが、この活動が後世のゆりっこたちの笑顔につながるようにと思いを馳せていました。地域の環境を守ることに関心をもつ切っ掛けとなりました。



<そうぞうしよう 未来の自分> (6年)

6年生は総合的な学習の時間に、自分の未来(キャリア)について考えました。そこで、授業参観の際に保護者の方にインタビューする活動を通して、様々な仕事の内容や仕事の選び方を知りました。その後、数人のゲストティーチャーの話を聞いて自分の未来について深く考えることができました。どんな大人になりたいかを考え、そこに向かって努力していくことができる人になることを期待しています。





川崎市立 長沢小学校

住所 〒215-0012 川崎市麻生区東百合丘 2-24-7 電話 044-954-5144

〈学校の創立〉

1976(昭和51)年 川崎市立長沢小学校として
南百合丘小学校、生田小学校より分離

〈学区域〉

長沢3丁目18～20番
長沢4丁目
南生田2丁目21～27、29～31番
南生田4丁目19～25番
王禅寺東1丁目1番1～4号、35～38番
東百合丘1～3丁目
東百合丘4丁目1～33、36～49番

校歌

大澤功一郎 作詞
西崎嘉太郎 作曲

みどり豊かに 空青く
菜の花ゆれる 長沢に
光り輝く わが母校
ああ 明るく学ぶ
われらの 長沢小学校

鎮守の森に こだまして
楽しくはずむ 歌声は
丘にそびえる わが母校
ああ 仲よく進む
われらの 長沢小学校

夢は大きく はばたいて
学びの庭に 幸せの
心あふれる わが母校
ああ元気に伸びる
われらの 長沢小学校

■長沢小学校

〈取り組み項目〉

総合的な学習 緑のカーテン

長沢小の歴史をさぐる～菜の花復活大作戦～(3年)

総合的な学習の時間「長沢小の歴史をさぐる～菜の花畑復活大作戦～」で長沢小学校や長沢のまちの歴史を調べた3年生は昔の長沢のまちの様子や、自分が生まれる前の学校の様子、校歌や校章にこめられた思いなどたくさんを知りました。

自分たちが住むまち長沢や長沢小学校の長い歴史を知ったことから「昔はたくさんあった菜の花畑を復活させたい。」「学習して知った歴史を伝えたい。」「学習の中で出会った長沢のまちにいるすごい人を紹介したい。」などと一人一人が自分のめあてを立て学習に取り組みました。そして、学んだことをグループで共有し、画用紙や模造紙などにまとめて発表しました。



そなえて安心・安全ばっちり(4年)

総合的な学習の時間「そなえて安心・安全バッチリ！～長沢防災力アップ大作戦～」で防災について探究し、知ったことや自分たちが考えたことを家庭や校内に広めたいという思いをもちました。そして、長沢全体の防災力アップをはかりたいと考え、まずは「The 菜の花 day」で発表し保護者の方々に伝えることにしました。

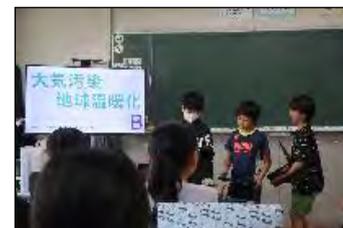
当日には「自助・公助・共助」についての説明や備蓄しておいた方がよい物の紹介、災害が起きた際の動きなど、調べたことを上手にまとめ発表しました。模造紙や画用紙だけではなく、GIGA 端末のスライドなども活用しわかりやすく伝えることができました。



長沢エコプロジェクト(5年)

総合的な学習の時間「長沢 eco プロジェクト」で、社会の問題と SDG s 17 の目標に触れ環境問題を中心のその背景や原因について調べたいという思いをもちました。自分たちで追究する課題を設定し調べていくとともに、さまざまな環境問題を考えたり、海外の取組を調査したりしました。

自分たちで収集した情報や、いろいろな方から聞いたことをもとに自分たちが取り組めることを考えました。そして、友だちと考えを交流していく中で、実践をすすめていきました。



長沢ブレイブストーリー(6年)

総合的な学習の時間「長沢ブレイブストーリー～第2章「今」の自分を見つめ、「未来」の自分を思い描こう～」で、なりたい自分になるためには、自分を見つめなおすこと、自分のやりたいことに向かって努力すること、自分を見つめ直すことが大切だと考えました。また、自分の身近にいる大人やPTAの役員の方などに話を聴き、仕事に対する誇りや自分が大切にしていることを知ることができました。

そして、想像する未来の自分の姿にむけて、今の自分が取り組めることやこれから挑戦したいこと、大切にしていきたいことを考え発表しました。



緑のカーテン

職員室前の一角にゴーヤを植えて緑のカーテンを作りました。



学校名	 <h1 style="margin: 0;">川崎市立 真福寺小学校</h1>
-----	---

住所 〒215-0014 川崎市麻生区白山 5-3-1 電話 044-988-4348

<学校の創立>

1982（昭和57）年4月1日
 （東柿生小・柿生小・南百合丘小より）
 開校記念日は11月29日

<学区域>

王禅寺西5丁目
 王禅寺西6丁目1、3番～最後
 王禅寺西7丁目
 王禅寺西8丁目1～23、25番1号
 王禅寺東4丁目
 28～30・36番1～36・41号・37番
 白山5丁目（アカシア）

校歌

S.57. 7. 15 制定

作詞 須田高志 作曲 佐藤二美子

1. 緑あふれる 高台に 元気な声がこだまする
 真福寺の子は 若竹のように 今日もみんなできたえます くじけぬ心 じょうぶな体
2. 風さわやかな 校庭に 明るいあいさつ
 ひびいてる 真福寺の子は 山百合のように
 やさしく胸に 育てます ふれあう心
 深い友情
3. 光みなぎる 教室に かしこいひとみ
 かがやかし 真福寺の子は 太陽のように
 希望にもえて 学びます
 世界に通う 真理の道を
 ああ われら真福寺 小学生

① 自然に恵まれた学校

本校は、美しい自然環境に恵まれた学校です。敷地内には木々が繁茂し、鳥のさえずりが心地よい学び舎です。敷地内には、ザクロ、キンカン、柿、ヤマモモ、ブドウなどの果樹があります。敷地内で、四季折々の景色を楽しむことができます。

ザクロ



キンカン



柿



ヤマモモ



ブドウ



② 5年生稲作体験（井上俊夫さんの田んぼ）

本校では、5年生が、社会科の学習と総合的な学習の一環として、元PTA会長の井上さんの田んぼをお借りして稲作体験を行っています。田植えや稲刈り、脱穀といった米作りの初めから終わりまで体験することで、毎日食べているお米を大切に思う気持ちが育っています。今年から、脱穀作業に「千歯こき」「足踏み式脱穀機」を使用した体験を行いました。収穫したお米は、調理実習「ご飯と味噌汁を作ろう」で、おいしく食しています。





川崎市立 金程小学校

住所 〒215-0006 川崎市麻生区金程 2-10-1 電話 044-966-5506

<学校創立>

1990(平成2)年4月1日

※学校運営協議会

(コミュニティ・スクール)指定

2008(平成20)年12月1日

<学区域>

金程1~4丁目

向原1~3丁目

校歌 作詞 新川 和江 作曲 柏木 俊夫

- 1 すこやかに育て 花咲け ゆたかにみのれ
風が みどりの 森のことばを運んでくるよ
われらの 金程 金程小学校
- 2 大空をめざせ はばたけ あらしの日にも
鳥は 未来の 夢をつばさで描いているよ
われらの 金程 金程小学校
- 3 たゆまずに学べ ときには ゆかいにあそべ
水も さらさら 池にそそいで歌っているよ
われらの 金程 金程小学校

「地域と共に子どもたちを育む学校」をめざして

～ 地域社会に開かれた教育課程の実現 ～

本校は、よりよい学校教育がよりよい社会を創るという理念のもと、教育目標やめざす子どもの姿を学校と家庭、地域が共有し、これからの社会を創る子ども達に求められる資質・能力を明確にして、地域社会と協働しながらその実現をめざす「社会に開かれた教育課程」を推進しています。

1. 自立

2. 協働

3. 創造

【学校教育目標】：『自分のよさを伸ばし、共に支え合い、よりよい社会を創造する
“学び続ける子ども”の育成』

【めざす子どもの姿】：「主体的に考える子」 「共に支え合う子」 「自分から行動する子」

【資質・能力】： 「自ら学ぶ力」 「人間関係形成力」 「自律的活動力」

I. 学校教育目標の実現をめざした「里山フォーラムの各活動団体」との連携

A. 森もりクラブ

5年生「総合的な学習の時間」の環境学習では、1年間を通して、向原の里特別緑地保全地区(くじらの森)を活用した学習をしています。里山を歩き、「森もりクラブ」の方から里山のことや保全活動のことを聞き、実際に下草狩りを体験したり、くじらの森が地域の人々により親しまれるにはどのような森にすればよいのか考えたりしました。地域の環境を未来につなげるために自分たちができることを考え、その思いを地域の方などに発信しています。



B. 麻生区特産「万福寺人参をつくろう」

2年生の総合的な学習の時間「万福寺人参をつくろう」では、里山フォーラム幹事の山崎優さん、コミュニティ委員の松澤さんご指導いただき、万福寺人参を育てています。

種をまき、間引きをして、子ども達と半年間育てた人参を「万福寺人参品評会」にも出品しました。今年度は、夏の猛暑もあり栽培に苦労しましたが、「努力賞」をいただくことができ、子ども達の励みになりました。収穫した人参は給食の食材として学校の子供達全員が味わいました。地域特産の人参を育て、食することで地域への思いを広げていく活動になっています。



C. サツマイモを育てよう

コミュニティスクールとして、金程小学校は地域の方々にはたくさんのご助力をいただいております。その一つとして、1年生が生活科の一環として行っている、サツマイモを栽培にお力添えをいただきました。収穫したサツマイモは蒸かして食べました。「世界で一番おいしい!」と自分たちで育てた、サツマイモをほおぼっていました。



Ⅱ. 学校教育目標の実現をめざした「多様な各活動団体」との連携

D. どんど焼き ～三町会(向原町会・金程富士見会・金程町会)協働の地域行事への参加～

本校では、「学校を地域社会の核」と考え、地域と連携・協働した教育活動の充実に努めています。

1月の伝統行事であるどんど焼きには、4年生から6年生までが参加しています。今年は、コロナ前のように、大人用のやぐら、子供用のやぐらと2つのやぐらを作ることができました。子どもたちのやぐらは地域の方々から教えていただきながら組み上げました。山から竹を切り出し、組み立てるまでの一連の工程を体験しています。低学年の子ども達は、校庭の真ん中に立ったやぐらの中を見学するなど、貴重な体験もできました。

3年生の「総合的な学習の時間」として行っている地域を知る学習にも役立っています。



E. 伝統文化の体験 ～越中五箇山こきりこ唄保存会との

4年生の「音楽」では、日本の民謡の特徴を感じ取って、表現する学習をしています。本校では、富山県の「越中五箇山こきりこ唄保存会」の協力による伝統文化の体験学習を行っています。

こきりこを鳴らしながら唄ったり、ささらを鳴らしながら踊ったりしました。創立30周年記念式典で5年生が舞台発表を行なったことから始まり、今では毎年、4年生が体験学習として学んでいます。今年は、学芸大会でも劇の中でこきりこを披露しました。



F. 稲作の体験学習 ～学校運営協議会委員の協力による環境学習～

5年生は「総合的な学習の時間」で、コミュニティの学習協力委員の方の指導のもと、田おこしから収穫まで、年間を通して稲作体験学習を行っています。脱穀では、千歯扱きを使ったり、かつて全国を席卷した「細王舎」の足踏脱穀機を使ったりして、充実した体験活動になっています。今年度は、収穫した米は収穫祭で学習協力委員の方と味わいました。



G. 福祉学習 ～麻生区社会福祉協議会や福祉施設等の協力による福祉学習～

2年生は生活科の「町たんけん」では老人福祉センターを訪問しました。地域のお年寄りの方と一緒にゲートボールをするなど、地域の方たちと楽しい時間を過ごしました。4年生は、社会福祉協議会の協力のもと、ゲストティーチャーから多様な福祉の在り方について学び、共生社会を形成するために、地域社会の中で自分にできることを考える学習を行っています。

H. 総合的な学習「安心 安全 わたしたちのまち 金程」

3年生は、総合的な学習の時間で金程地区の学習を行いました。金程地区の歴史や街の様子などについて学びました。その一環として、金程地区の安全マップを作る際には、毎朝、見守り活動を行ってくださっている、地域の方々から、見通しが悪い道路や街灯や人通りが少ないところなどを教えていただきました。

金程小学校は、里山フォーラムの「自然と共に暮らし、歴史を紡いできた『私たちのふる里』」を再発見しながら、自然と人間の共生を考えていく」という思いを共有しています。紹介した学習活動以外にも、地域の方々や保護者と協力した「地域奉仕活動」や「安全マップづくり」等、様々な実践型の教育活動を行っています。

本校はコミュニティ・スクールとして、地域社会に開かれた教育活動が未来を創り出す子どもたちの生き方の基礎をつくるために、教職員と保護者、地域住民が“地域総がかりで子どもの成長を支え応援する”学校をめざしています。また、学校と家庭、地域との協働を通して生まれる絆を地域活性化の基盤としていける“学校を核とした地域づくりを推進していく”学校をめざしています。

これからも、子どもたちが地域に親しみをもち、“自分の意思が社会を創る”という思いを育て、“持続可能な社会づくりをめざす市民性”を培っていききたいと思います。



川崎市立 栗木台小学校

住所 〒215-0033 川崎市麻生区栗木 5-15-1 電話 044-987-4633

〈学校の創立〉

柿生小学校黒川分校が独立する形で
1983(昭和58)年4月1日開校
(開校記念日11月2日)

〈学区域〉

栗木
栗木1~3丁目
栗木台1~5丁目
栗平 1、2丁目

校歌 大場貴子 作詞、川崎祥悦 作曲

- 1, 川崎の北 黒川の
緑豊かな 多摩の丘
自然のうたに はぐくまれ
つよいからだで たくましく
ああ 栗木台 栗木台小学校
- 2, 歴史のあゆみ あたたかく
栗木の今日に つづいてる
仲良く友と 励みあい
あつい友情 いつまでも
ああ 栗木台 栗木台小学校
- 3, 仰げば遠く 光る富士
希望にむねを ふくらませ
明日の世界を きずくため
のぼそう知恵を かぎりなく
ああ 栗木台 栗木台小学校

栗木台小学校は多摩丘陵を新しく開いた新興住宅地の中にあり、学区は市街化調整区域及び農業振興地域に指定された黒川地区に隣接している。黒川地区は今も谷戸地形を利用した農業が引き継がれ、里山的環境が残っている。この恵まれた環境を活用しようと、生活科や理科、社会科、総合的な学習の時間を中心に地域を学習材として様々な取り組みを行っている。昨年度は創立40周年を迎え、改めて地域のすばらしさにふれることができた。

① たけのこ掘り



地域の方に黒川の竹林を開放していた
だき、5年生が毎年たけのこ掘りを行っ
ている。たけのこ掘りのコツを教えてい
ただき、斜面に広がる竹林の中で、子ども
たちは一生懸命に土を掘っていた。今年
も立派なたけのこが収穫でき、満足そう
に学校に戻ってきた。

図工の時間に絵で表現し、
詩を添えました。



② 稲作体験



今年度もJAセレサ川崎の方の協力を得て、黒川の田んぼで5年生が稲作体験を行った。6月の田植えでは靴を脱ぎ、靴下で田んぼに入り、泥の感触に大騒ぎをしながらも優しく苗を植えていた。10月には待望の稲刈りを体験した。しっかりと実った稲穂に目を輝かせながら、慣れない鎌を手に収穫した。150kgほどの米を収穫することができ、みんなで分配して大切に持ち帰った。これから、家庭科の調理実習で炊飯し、収穫を味わう。

③ 黒川里山体験プロジェクト



総合的な学習で里山を守る活動を知るため黒川野外活動センターの職員の方にお話を伺った。課題別に分かれて、竹細工・まき割り・幼虫の住みかづくり・炭づくりの体験をさせていただいた。国語の学習で「身近にある里山を守り、生かしていく活動」について話し合い活動を行った。今後、総合的な学習で実際に自分たちにできる活動を行っていくところだ。昨年の創立40周年記念式典では、地域の皆さんに里山の役割や大切さについて発表した。

④ 黒川探検隊

黒川の豊かな自然や文化・生活を再発見し、地域に対する愛着心を育てることを目標に4年生では総合的な学習の時間に「黒川探検隊」を行っている。

自分たちで黒川の歴史や自然について詳しく調べ、3年生も地域の素晴らしさを伝えるために学習を進めていく。何度も下見を重ね、黒川の情報を書き入れたガイドブックを作り、当日を迎える。4年生がリーダーとなり、小グループを組んで地図を頼りに黒川の里山をめぐるこの学習は、里山のよさを味わうよい機会となっている。



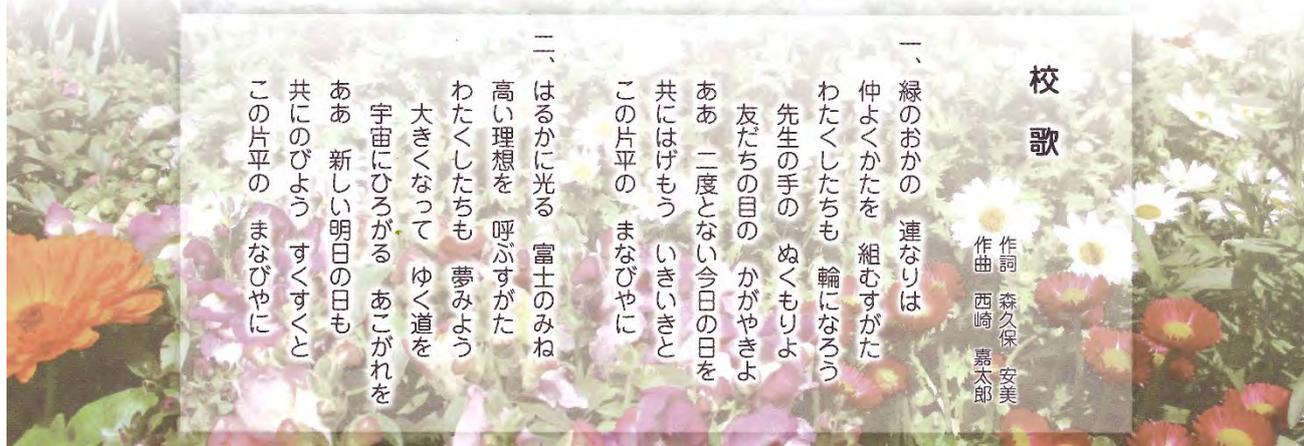


川崎市立 片平小学校

〈住所〉〒215-0023 川崎市麻生区片平5丁目28番1号 〈電話〉044-987-6367

〈学校の創立〉 1984(昭和59)年4月1日	〈学区区域〉片平 片平1丁目1~3, 5~20番 片平5~8丁目 五力田 五力田1~3丁目 白鳥1~4丁目
----------------------------	--

〈校歌〉



〈学校教育目標〉 風になろう わになろう かたひらの子

考えて実行する子

**なかよく語り合い協力しあう
豊かな人間性をはぐくむ教育**

主体性
協働

学び続ける子 **やさしくたくましい子**

地域からの学び ~ 貴重な宝「地域材」の有効活用~

【学び続ける子】【考えて実行する子】【やさしくたくましい子】という目指す子供像を掲げ、「主体性」と「協働」をキーワードに、教育活動をすすめています。日々の教室での学びや児童会活動や運動会などの学校行事を通して、子供達が主体的に学び、自分で考えて行動できる力を身に付けてほしいと考えています。また、仲間とのかかわりの中で多様性を認め合い、互いの良さを存分に生かし、苦手なことを補い合い、助けたり助けられたりする協働の経験をたくさん積んでほしいと思います。

本校では、「開かれた学校づくり」の具現化を目指して「地域の教育力」を重視しています。生活科や総合的な学習、社会科での学習を中心に、ゲストティーチャーを招いたり体験授業を取り入れたりするなど、地域の宝である人材や素材を有効活用することで、今年も充実した教育課程が推進できています。

○1年生・個別級「公園で遊ぼう」

学校の隣にある片平公園で、友達と一緒に自然とふれ合いながら楽しく遊びました。季節ごとに新たな発見がたくさんあり、これまでに気付かなかった公園のよさにも出会うことができました。



○2・5年「ヤゴ救出大作戦」

交流ペア5年生が、2年生が「生活科」で飼育するヤゴをプールから救出しました。



○3年「多文化交流体験」

「総合的な学習の時間-国際理解教育」で、言語、衣服、音楽等、韓国文化を学びました。



○3年「みんなが消防士」

消防士さんを招いて火災予防の大切さを学ぶ「社会科」では、防火服を着て消防車にも乗れました。



○4年「片平囃子体験」

片平囃子保存会の皆さんから、お祭りなどで耳馴染みの伝統のお囃子を教わりました。



○6年「和文化体験」

脈々と受け継がれている「和」の伝統文化の本流を、ていねいな手ほどきを受け体感しました。



○毎年恒例の秋の「地域公園清掃」

麻生区PTA協議会会長(本校元PTA会長)の須賀さんと多摩生活環境事業所の方のお話を聞いた後、片平公園、葉積緑地、高尾根公園、白鳥神社(公園)へ出向いて清掃・美化活動に取り組みました。



公園野球場脇には、ラベンダーの苗を3年生が移植しました。色鮮やかな花色や心地よい香りをお楽しみに！



あっという間に
きれいな公園になりました！

○給食でSDGsを学ぶ

大豆ミートカレーを通して食育推進



○OPTA主催「ふれあいまつり」

地域団体さんも出店し、子供たちも大喜びの一大イベント



○恒例地域行事「盆祭り」「例大祭」





川崎市立 千代ヶ丘小学校

住所 〒215-0005 川崎市麻生区千代ヶ丘 8-9-1 電話 954-1080

〈学校の創立〉

1984(昭和50)年4月1日

〈学区域〉

千代ヶ丘 1~9丁目

細山

細山8丁目

万福寺4丁目13, 14, 21~23番

万福寺5丁目20番

校歌

大澤功一郎 作詞 西崎嘉太郎 作曲

1. 森のみどりにつつまれて
富士を仰ぐわが母校
こころ気高くすこやかに
学び育つわれらが誇り
いざ輝け千代ヶ丘
ああ千代ヶ丘小学校
2. 古き歴史にはぐくまれ
多摩に光る学び舎は
すがた明るくさわやかに
学び集うわれらが泉
いざ輝け千代ヶ丘
ああ千代ヶ丘小学校
3. 丘に勇気がみちあふれ
あすに伸びるわが友は
のぞみ楽しくおおらかに
学び励むわれらが力
いざ輝け千代ヶ丘
ああ千代ヶ丘小学校

5年生は、総合的な学習の時間で万福寺人参を栽培することを通して、地域で伝統的に育てている人たちの万福寺人参への愛情、途絶えてしまうかもしれない現状等を把握し、地域に住む一員として地域の伝統、良さを守っていきたいという思いをもつことを目標に取り組んでいます。

1. 種まき

今年は、いつもお世話になっている地域に住む林さんのアドバイスで、うねをこれまでよりも高くして種を蒔きました。



6月28日にクラスごとのうねに種を蒔きました。

2. 水やり

夏休みも当番で水やりをや除草を行いました。



3. 猛暑にやられたので再度種まき



あまりにも猛暑がすごく芽が出てこないのので、夏休み明けの8月28日に再度種まきをしました。それでも芽が出てこないのので、9月14日に3回目の種まきをしました。

4. 収穫

12月21日、5年生全員で収穫しました。大きくなっていることが期待できないままの収穫でしたが、それでも子供たちは楽しみながら丁寧に掘り起こしていました。



小さいものばかりでしたが、自分たちが育てた人参を嬉しそうに手に取っている姿が印象的でした。

5. 試食会

収穫した量が少なかったのので、みそ汁の具材としてみんなで美味しく頂きました。



6. 学習のまとめ・情報発信

最後は、これまでの学習を通して学んだ栽培方法や工夫、万福寺人参の魅力等をテーマごとにまとめを行います。

そして、来年度引き継ぐ4年生を中心に情報を発信します。



川崎市立 麻生小学校

住所 〒215-0021 川崎市麻生区上麻生 3-24-1 電話 044-954-0397

〈学校の創立〉

1991(平成3)年4月1日

〈学区域〉

王禅寺西6丁目2番

上麻生1、3丁目

上麻生4丁目1～51番

古沢

万福寺1丁目

万福寺2丁目1～3、22番

万福寺3丁目1～11番

万福寺4丁目4～12、15～20番

万福寺5丁目1～18番

万福寺6丁目

校歌

小川 信夫 作詞、佐藤 敏直 作曲

- ひびくメロディ こぼれる笑顔
歌のある町 花の町
おはよう みんなで 口笛ふいて
集う広場に 愛の鐘
心はひとつ 麻生の子
つくろう みどりの ふるさとを
- 燃える太陽 ひかりの大地
風は踊るよ 丘の上
今日も 明るく 励ましあって
飛ぶよ 若鳥 雲のみね
やさしく 強い 麻生の子
のぼそう 豊かな このいのち
- 仰ぐ 夕焼け あかねの空に
遙か またたく ひとつ星
さよならあした 手をとりあって
さがす 幸せ 青い鳥
未来に 翔る 麻生の子
ひらこう世界に このねがい

《地域からの学び》

《1年生》麻生中学校近くにある「ゆうゆうファーム」にサツマイモを植え、収穫を楽しみました。畑の管理は主に地域の方にご協力いただいています。地域の公園に出掛け、秋の自然と関わりながら、秋遊びや秋遊びに使うものを工夫して作る活動を行い、最後には「秋のお店屋さん」と称して学年全体で秋遊びを楽しんだ

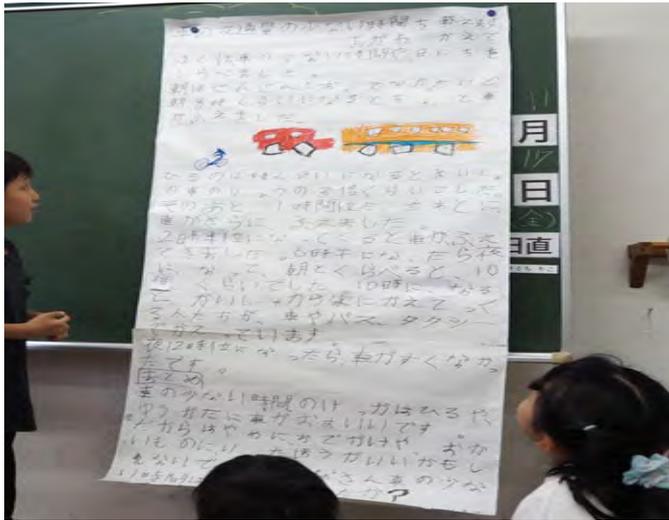


《2年生》生活科の学習で、町たんけんとして、学区にある施設や店の見学をさせていただきました。自分たちが住む「新百合ヶ丘の街」をもっと知るため、もっと好きになるために、色々なお店や施設に行き、見学やインタビューをしました。調べてきたことを友達と発表しました。



麻生中学校近くにある「ゆうゆうファーム」に大根を植え、収穫を楽しみました。

【3年生】 総合的な学習の時間自分たちの住む地域の安全を考え、①交通安全②防災③防犯の視点で調べました。まちの安全を広げるために、授業参観で自分のテーマと気づきを発表をしました。



【4年生】 総合的な学習の時間で「福祉」について学習を行った。地域に住む、視覚障がい、聴覚障がいのある人と出会い、お年寄りのハンディキャップも含めた障がいを通して、あたたかい街にするために自分ができることを考え、その思いを劇で表現した。



【麻生小の学習と私たちの町-大好きなまちと地域で暮らす方々-】

「社会科」「生活科」「総合的な学習の時間」の学習では、地域に出かけて学ぶ授業がたくさんあります。そこで課題解決学習の教科書となるのは、地場産業や公共施設など「地域素材」です。そして、農業や商業、公共サービスなどに携わっている方々である「地域人材」です。

町探検や社会見学の折のお話やインタビュー等でとても親切、丁寧にご協力いただきました。学習の度に、子どもたちにとって「まちのたから」となる新発見も多くあり、より一層地域への愛着を深める大切な学びの機会となっています。

【クリーン作戦(地域清掃)-秋の落ち葉やごみ拾い-】

毎年、11月後半から12月初旬にかけて、1～2年生は敷地内を、3～6年生は小学校近隣に出向いて地域清掃をしています。勤労生産・奉仕的行事の一環として、登下校で行き来する通学路やいつも利用する公園内の落ち葉やごみを拾って掃除します。大好きな私たちのまちをより美しく、まちのみんながより気持ちよく過ごせることを願い、日頃の感謝の気持ちも込めて活動しました。





【5年生-食育・環境教育-】

毎年、4月～12月にかけて「米づくり大作戦！」に取り組みました。田起こしから稲刈り、脱穀作業まで、地域の方に詳しく教えていただきながら5年生全員で一生懸命に育て、おいしいお米を収穫することができました。

米作りについて丁寧に教えていただき、その後、田植えへ向けて学年こぞって田起こしから始動しました。また、体験的な学習だけではなく、一人ひとりが抱いた素朴な疑問をきっかけに、GIGA端末や図書資料を有効に活用して探究的な課題解決学習を進めました。米の銘柄は神奈川県奨励品種「はるみ」です。収穫後は、家庭科の時間に炊飯し、地域の方と一緒に食べました。甘くてとてもおいしいお米です。米づくりの大変さと共に収穫の喜びを感じながら食べました。

時期	稲作暦 -主な活動内容-
4月	稲作のイロハを学ぶ ・ゲストティーチャーを招いて 田起こし ・田んぼの硬い土を協力して耕す
5月	調べ学習をする ・GIGA 端末等を活用し米作りのし方を調べる 代掻き ・水を張った田んぼに裸足で入って土の感触に直に触れながら作業する
6月	田植え ・苗のもち方等のコツを丁寧に教わり田植えをする
7月	観察と水管理 ・8月の3日間だけ花が咲くことを教わり、観察を続けて水位を調節する
8月	
9月	
10月	台風対策と鳥よけ設置 ・風雨の度にぐんと丈の伸びた田んぼの様子を確かめ、穂先が実り始めた頃に鳥よけネットや手作りのかかしを設置する
11月	稲刈り ・コツを丁寧に教わり、鎌で稲を刈る 脱穀 ・かつて地域の方より寄贈された貴重な足踏式脱穀機を使って、脱穀する
12月	収穫祭-感謝の集い- ・感謝の気持ちを伝える収穫祭を開きゲストティーチャーに精米していただいたお米を炊いて味わう 麻生 SDGs-エコな稲穂の有効利用- ・日本古来の伝統文化を学び、しめ縄作りに挑戦する
1月	稲作-環境学習-のまとめ ・体験学習をきっかけに決めた探究課題を解決し、各自が発表する。
2月	



【6年生】新百合ヶ丘駅近くには市民館や区役所など行政施設があり、私たちの暮らしをささえてもらっています。また、麻生の街をもりあげるために市民や地域の団体と協力し合って、マルシェなど楽しいイベント



を催しています。お話をうかがったり、イベントに参加したりして、住民一人ひとりがより良い街づくりに参画しているということを学び、麻生の街を誇りに思う気持ちを育てています。



川崎市立 はるひ野小学校

住所 〒215-0036 川崎市麻生区はるひ野4-8-1 電話 044-980-5211

〈学校の創立〉

川崎市立栗木台小学校から分離独立し
2008(平成20)年4月1日 開校

〈学区域〉

黒川 南黒川
はるひ野1~5丁目

校歌「輝くはるひ野」

作詞 校歌作成委員会

作曲 操 雅子

1 夢に満ちた この風は
新しい道 生み出すよ
三本の楠に見守られ
さあ 歩き出そう
出会えた奇跡を喜びに
夢がいっぱいのこの街で
九年を結ぶ絆
The Blue Sky
輝くはるひ野

2 希望に満ちた この風は
新しい世界 生み出すよ
黒川のひざしを感じながら
さあ 手を伸ばそう
永遠の夢を握りしめ
緑あふれるこの街で
九年で育つ絆
The Blue Sky
輝くはるひ野

テーマ 「地域の里山を生かした学習活動」

はるひ野小学校の学区は、はるひ野駅を中心とした新たに開発された住宅地と黒川地域の自然豊かな里山が混在している。また、東京都町田市、多摩市との境は緑地帯があり、よこやまの道、よこみね緑地、谷ツ公園など季節ごとに様々な自然の表情を見ることができる。その豊かな自然を生かして、本校では様々な教育活動を行っている。自然物や生き物探しのフィールドとして、自然体験の場として、また、そこで活動する人々とのふれあいなど、貴重な生きた教材となっている。

特に、開校以来、4年生では、総合的な学習の時間や理科の学習で、学区の里山に出かけ、季節ごとの自然の様子を継続観察してきた。黒川谷ツ公園を観察するときは環境ボランティアである「はるひ野里山学校」の皆様のご指導を受けながら進めてきた。

【1年生】中学生とのさつまいもの苗植え・さつまいもほり

黒川にある畑をお借りし、毎年小学部1年生と中学部2年生の交流としても行われています。地域の農家の方、JA セレサモスの方にご協力いただきながら、畝に苗を植えます。秋には、大きく育ったさつまいもを中学生に手伝ってもらいながら、1年生のみんなもたくさんほることができました。



【3年生】地域の方とボランティア活動

総合的な学習の時間に地域の自然を守るボランティア活動に携わる方と一緒に活動しました。よこみね緑地では枯葉を集め、谷ツ公園では外来種のザリガニ駆除のお手伝いをしました。様々な人たちが地域の自然を守っていることに気づき、自分たちも大切にしていこうとする気持ちをあらためてもつことができました。

【4年生】谷ツ公園で理科の観察学習

生き物の変化を調べるために年間4回の見学を行いました。季節ごとに観察することで、生き物の変化の様子を実感することができました。谷ツ公園がどのような場所か、里山学校の皆さんがどのような活動を行っているかなども話していただき、地域について知る機会にもなりました。





川崎市立 王禅寺中央小学校

住所 〒215-0018 川崎市麻生区王禅寺東 4-14-1 電話 044-988-9700

〈学校の創立〉

王禅寺小学校と白山小学校を統合し、
王禅寺中央小学校として
2009(平成21)年5月1日創立

〈学区域〉

王禅寺568～929, 182～1338, 1754～1767番
王禅寺東1丁目17番1, 5号, 18番1号,
19番10, 12号, 20～34番
王禅寺東2丁目13番18～27号, 15～49番
王禅寺東3丁目
王禅寺東4丁目2～27, 31～35, 36番37号
王禅寺東5丁目1～46,
47番10～20号, 52番12号
下麻生2丁目12～14番
下麻生978, 1135～1136番
白山1丁目(さつき) 白山2丁目(樺)
白山3丁目(楠) 白山4丁目(ポプラ)
白山4丁目(楓) 白山4丁目(他)

校歌 「友と通う道」

- 1、みどりの大地に さわやかな風が
ぼくらの夢をのせて そっと つつみささやく
手と手をつないで なかまが集えば
新しい力が 今 わいてくる
友と語りながら 通う道 うれしいな
たとえ つらいときも ずっと いっしょ
明日に向かい 翼を広げ大きく
ぼくらの夢 とどけ 宇宙へ
- 2、青空にうかぶ 真っ白な雲が
ぼくらの希望をのせて そっと 空をめぐるよ
心はずんで ほほえみ合えば
新しい力が 今 うごきだす
友と語りながら 通う道 うれしいな
たとえ かなしいときも ずっと いっしょ
未来に向かい 翼を広げ大きく
ぼくらの希望 とどけ 宇宙へ
ああ 王禅寺中央小学校

里山と共に

～四季折々の自然の中で～

本校は閑静な住宅街にあるにもかかわらず、近くには里山がたくさん残っています。昔は、この近くはみんな山林でしたが、昭和40年ごろから開発が進みました。子ども達は日本の四季が味わえる里山で、元気に活動しています。

生活科の秋探しの単元では、ふるさと公園で拾った自然物を使って、遊びや飾りづくりを楽しみます。季節によって色合いが変わる里山を題材にして学習をしています。

子どもたちは、里山の中で自然と共に成長していきます。



年間を通した活動

● 5年生の稲作体験

学校には、バス通りに面して田んぼがあります。稲の成育に欠かせない天気、「晴」と「水」から、「王中晴水田」と名付けました。



毎年5年生が農家の井上さんを講師にお招きして、田起こしから収穫、白米に至るまで一貫してご教授いただいています。秋には黄金の稲穂が実り、見事に収穫できました。

できたお米は、5年生のみんなで収穫祭を開いておいしくいただいています。

お手伝いしてくださいましたみなさん、ありがとうございました。



● みんなでほっと(ホット)王中小 ～たてわり活動～



本校では、今年度から“たてわり活動”に取り組んでいます。

1～6年生の子どもたちの混合グループで、1年間を通して自分たちで考えた遊びやいろいろな活動を行います。また、6年生がリーダーとなり、楽しい時間を創ってくれています。他にも、総合的な学習の時間では「1年生サポートプロジェクト」として、1年生と笑顔でかかわることができました。



王禅寺中央小
学校のマスコット

ぜんじ くん

“2024 里山フォーラム in 麻生（第 23 回）”

資料集 23

里山フォーラム in 麻生・麻生区生涯学習支援課

令和 5 年度麻生区地域課題対応事業-麻生里地里山保全推進事業